

第58回神戸大学経営協議会議事要録

日 時 平成26年6月23日(月) 14:00~16:40

場 所 神戸大学本部 大会議室

出席者 福田議長(学長)、天野委員、大橋委員、川合委員、小林委員、佐藤委員、高崎委員、平野委員、水越委員、武田委員、正司委員、藤田委員、根木委員、井上委員、内田委員、竹園委員、吉井委員
(オブザーバー)石村監事、松井監事、佐伯学長補佐

欠席者 井戸委員、久元委員

議事要録について

第57回経営協議会の議事要録について、特段の意見はなく、役員会として確認の上、神戸大学のホームページに公表する旨説明があった。

審議事項 [委員からの主な意見等(○:意見・質問、→:回答)]

- 1 学長選考会議委員の選出について
学長選考会議委員の選出について審議の結果、天野委員、大橋委員、川合委員、小林委員、佐藤委員、高崎委員、平野委員、水越委員を選出した。
- 2 国立大学法人神戸大学業務方法書の一部改正について
国立大学法人法の改正に伴い、国立大学法人神戸大学業務方法書を一部改正することについて説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。
- 3 大学機関別認証評価(教育評価)に関する自己評価書について
平成26年度に受審予定の大学機関別認証評価(教育評価)に関する自己評価書について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。なお、今後の修正については、学長一任とすることを併せて承認した。
- 4 大学機関別選択評価(研究評価)に関する自己評価書について
平成26年度に受審予定の大学機関別選択評価(研究評価)に関する自己評価書について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。なお、今後の修正については、学長一任とすることを併せて承認した。
 - 「科学研究費助成事業への申請を始めとした研究活動が活発に行われている。引き続き尽力いただきたい。」との意見があった。
 - 「地方自治体や地域企業等との共同研究活動において、神戸大学にはもっと前面に出て取り組んでいただきたい。」との意見があった。
- 5 平成25事業年度に係る業務の実績報告について
平成25事業年度に係る業務の実績に関する自己評価について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。なお、今後の修正については、学長一任とすることを併せて承認した。
- 6 平成25年度財務諸表等について
平成25年度財務諸表について、決算概況書及び附属病院決算に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。また、併せて、財務諸表に添付する事業報告書及び決算報告書について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。
- 7 平成27年度概算要求について
特別経費、施設整備費補助金及び財政融資資金事業について説明が行われ、審議の結果、概算要求の要求順位について学長一任とすることで原案を承認した。
- 8 目的積立金の取り崩しについて
目的積立金取崩計画について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。

報告事項

- 1 国立大学のミッションの再定義について
ミッションの再定義を踏まえた各大学、大学共同利用機関法人ごとの強みや特色を伸長し、社会的な役割を一層果たすための振興の観点について、文部科学省が取りまとめた資料に基づき神戸大学に係る報告があった。
 - 「ミッションの再定義をはじめとした文部科学省からの要求には、膨大な労力を要する作業が発生することも多い。これらの事柄に対して、国立大学協会として意見を述べることを検討しては如何か。」との意見があった。
 - 2 教育研究機能の強化のための検討について
神戸大学の機能強化構想の概要について報告があった。
 - 「グローバル人材育成の基盤的取組の一つとして、「英語による授業の拡充」が示されている。開発途上国から留学の希望が多い工学系分野においては、一般的に英語授業が少ないと感じるが、神戸大学においては如何か。」との質問があった。
→「神戸大学においても工学系分野における英語授業は十分ではないが、充実させるべく整備を進めているところである。」
 - 「年俸制を導入するには、まず学長のリーダーシップによる人事手続の整備等がなされなければならない。」との意見があった。
 - 3 スーパーグローバル大学事業について
平成26年度スーパーグローバル大学等事業への申請について、提出済の構想調書に基づき報告があった。
 - 「グローバル化と大学ランキングの問題が併せて語られることに問題があるのではないか。」との意見があった。
 - 「ビジネス関係教育を拡充して、さらに留学生を呼ぶといったことも考えられるのではないか。」との意見があった。
- ◎ 次回は、平成26年9月26日に開催予定。